

令和6年度 第1回 まちづくり専門委員会議（議事要旨）

日時：令和6年8月28日 14時00分～15時45分

場所：三宮国際ビル 7階 701会議室

出席者 まちづくり専門委員：角野委員、車井委員、長野委員、吉原委員
神戸市関係：都市局まち再生推進課、東灘区地域協働課、灘区地域協働課、
兵庫区地域協働課、須磨区地域協働課

傍聴者 0名

1. まちづくり協定の締結等

まちづくり専門委員会議開催要綱第3条第1号、第3号及び第5号に基づき意見をうかがった。

■長田神社地域まちづくり協議会の協定締結等について（長田区）

[意見]

- ・まちづくり構想の素案のうち、「活気があり清潔で安全なまち」「生活がしやすいまち」は協定案で実現が可能と思うが、「地域の取り組みに参加することが楽しいまち」「歴史と人のつながりのあるまち」はどのような風の実現していくかをもう少し構想の中に盛り込んだ方がいいと思う。
- ・アンケート結果にある「歴史」に関する内容を取り込み、長田神社地域独特な協定や構想にするなら、長田神社を中心とした歴史的な内容をもう少し検討しても良いのではないか。

2. まちづくり協定の更新

まちづくり専門委員会議開催要綱第3条第1号に基づき意見をうかがった。

■深江地区まちづくり協定の変更について（東灘区）

[意見]

- ・アンケート時の配布資料は、字のフォントや大きさを変えるなどを改善して、より理解しやすいものにしたほうがよい。
- ・「ファミリー」という言葉を使わないことで、本来の目的や思いがあいまいになる事がある。「ファミリー」のままでもいいと思うが、変更する際は誤解を招かない方向で検討いただきたい。
- ・意向確認票の選択肢で「地域の意向に委ねる」や「協議会理事会に一任する」は漠然としている。特定の誰か、例えば「理事長」に委任するのが一般的ではないか。

■新在家南地区まちづくり協定の更新について（灘区）

[意見]

- ・新しく地域に入ってきている方も増えている状況だと思うので、全戸にまちづくりの意図を分かってもらい良い機会ととらえて、併せて周知を行うことも大事だと思う。

3. まちづくり支援事業の検証評価

まちづくり専門委員会議開催要綱第3条第6号に基づき、意見をうかがった。

■月見山本町2丁目まちづくり協議会（須磨区）

[意見]

- ・空き家・空き地の問題は地域だけでは解決しにくい。今は、空き家活用の需要があると思うので、市の空き家・空き地施策と連携し、取り組みができれば、問題解決の可能性も高まると思う。

■西出東出まちづくり協議会（兵庫区）

[意見]

- ・かつて取り組まれていた「夏休み宿題塾」は若い世代の心をつかむ、結構重要な接点だと思う。こういった取り組みからまちづくりに関心を持つ人を見つけることになっていくので、人材不足は悩ましい問題だと思うが、担い手を拾い上げる活動については検討の上、実施してほしい。

■三ノ宮南まちづくり協議会（中央区）

[意見]

- ・啓発活動として行っている三宮・花時計前駅前にある展示コーナーを、もっと魅力的な、誰もが見たいと思う展示にしてはどうか。

以上
